

2025年9月22日

各 位

(経過開示)「AGF ステーキング」完成および正式提供開始のお知らせ ~ゴールドと Web3 をつなぐ、新たなステーキングサービス~

当社は、2025 年 8 月 28 日付「「AGF ステーキング」提供開始に関するお知らせ」で既 報のとおり、当社が推進する Web3 経済圏拡大戦略の一環として、暗号資産「GOLD Utility Token (AGF)」を対象とした新サービス「AGF ステーキング」について、プロダ クト開発が完了し、本日より正式に提供を開始したことをお知らせいたします。

「AGF ステーキング」の概要

「AGF ステーキング」は、保有する AGF Token をステーク (預け入れ) することで、3 ヶ月・6ヶ月・12ヶ月といったトークン報酬を獲得できる Web3 ベースの分散型ステーキ ングサービスです。利回りは市場環境と連動しつつ、インフレ抑制と持続可能性を重視し た設計となっております。

取得した報酬は、ゴールド証明書 NFT (Gold Certificate NFT) の発行に活用することが でき、デジタル空間における「金の保有証明」としての新しい活用モデルを提供いたしま す。

製品名称 AGF ステーキング

URL https://agf-staking.metabit.website/

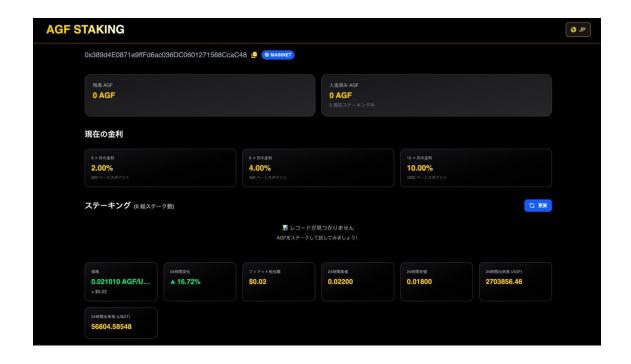
ブロックチェーン基盤ステーキングシステム 製品種別

主な技術領域 Web3、トークンエコノミクス、分散型ファイナンス (DeFi)

対象トークン AGF トークン

提供形態 分散型アプリケーション(dApp)として提供

提供開始日 2025年9月19日





2. 主なユースケース

● ゴールド証明書 NFT の発行・活用

AGF 報酬を活用して NFT を発行。実物資産と連動したブロックチェーン上の資産 保有体験を可能にします。

● エコシステム内トークン (\$NYAN、WWB) とのスワップ

AGFトークンは、将来的に当社が展開するエコシステム内において、GYAN BLUE (\$NYAN)および WOWBIT (WWB) と低コストでスワップ (交換) できる機能を提供予定です。なお、この機能は今回の AGF ステーキングサービスには含まれておらず、WOWBIT (WWB) との連携は 2025 年 11 月頃、GYAN BLUE (\$NYAN) との連携は 2025 年 12 月頃の提供開始を予定しております。これにより、ステーキングで得た AGF が、そのまま「日本発のミーム経済圏」や「次世代金融プロダクト」へと流動化される仕組みが整う予定です。

● Web3 金融プロダクトへの拡張性

今後はNFT担保ローン、国際決済、DAOガバナンスなど、多様なユースケースに拡大していく予定です。なお、これらの機能は今回のAGFスターキングサービスには含まれておらず、2026年春頃のサービス開始を目標としております。

3. 今後の展望

当社は現在、株式・暗号資産・NFTといった多様なアセットを連動させる次世代型の財務戦略を推進しており、その中でAGFステーキングは「利回り創出」および「資産循環の中核機能」としての役割を果たしてまいります。

今後の展望として、以下の取り組みを計画しております:

- ゴールド証明書 NFT の国際展開 (Samsung Goldex 連携)
- ステーキングと DAO ガバナンスの統合
- AGF/WWB/\$NYAN の即時スワップ機能の実装
- ステーキング利回りの他アセットクラスへの再投資サイクル確立
- AGF の国際展開(韓国・ASEAN 市場)

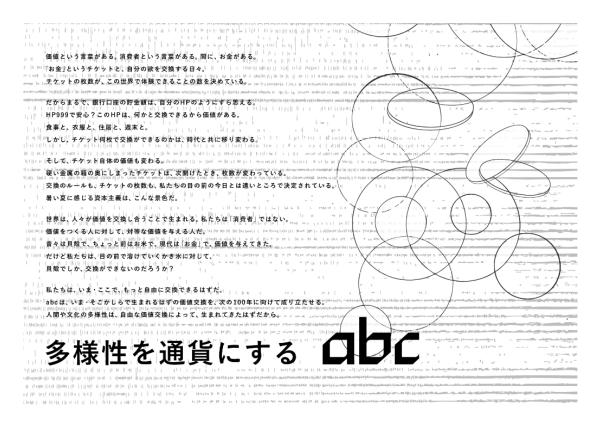
本サービスで生まれた利回りは、エコシステム内外での資産運用や流動性強化に活用され、新しい金融の循環構造の形成につながると考えております。

特に、実物資産(ゴールド)とデジタル資産(トークン/NFT)の間をシームレスに接続することで、国内外の投資家に向けて、より柔軟かつ持続可能な資産保有体験を提供してまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



■ abc 株式会社について https://www.gfa.co.jp/

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地:東京都港区赤坂四丁目9番17号 赤坂第一ビル11階

代表者:代表取締役 松田 元

事業内容:企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

≪本件に関するお問い合わせ先≫

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上